

2024年2月6日

各位

株式会社デジタルプラス（コード番号：3691）

代表取締役社長 菊池 誠晃

**総合人材サービス「ウィルオブ・ワーク」でデジタルギフト®を採用・導入**

～流通総額 1,000 億円に向けて、注力領域での利用を強化～

人材大手「ウィルグループ」のグループ会社である株式会社ウィルオブ・ワーク(代表取締役社長：村上 秀夫、本社：東京都新宿区)にて、株式会社デジタルフィンテック(代表取締役社長：菊池 誠晃、本社：東京都渋谷区)が運営する『デジタルギフト®』の導入が決定いたしました。今後も当社の注力領域である、広告領域・人材領域・金融領域で取組みを拡大してまいります。

**■今回のお取組みについて**

今回、ウィルグループのグループ会社である株式会社ウィルオブ・ワーク社には、85万人以上のご登録スタッフ様から、就業中の派遣スタッフ様を対象に、満足度向上を目的としたアンケートで導入いただきます。顧客アンケート回答者に対してデジタルギフト®を配布し、回答率の向上を図ります。

本サービスの導入により、派遣スタッフ様は、日常でご自身が利用しているサービスのギフト券やポイントと交換することができるため、利便性の向上と回答数の増加を想定しております。

また、今後の取組みとして、ウィルオブ・ワーク社ご登録スタッフ様の活性化(採用・定着率の増加)を目的とした デジタルギフト®の活用についても継続的に議論を進めております。

## ■当社注力領域について

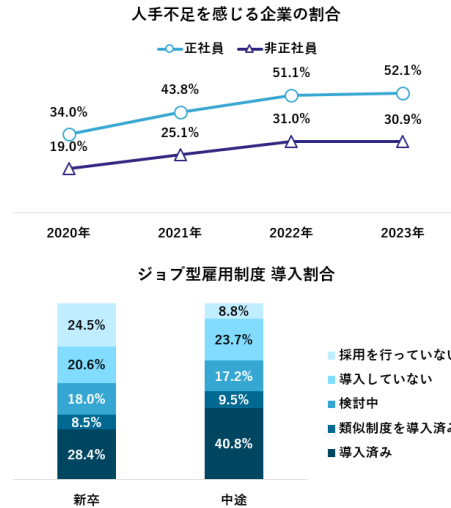
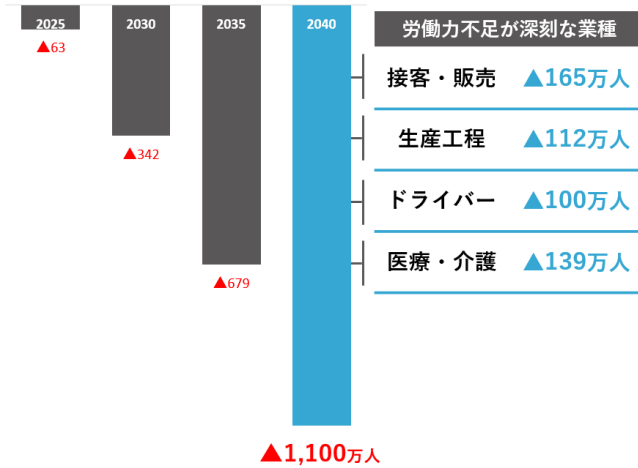
広告領域・人材領域・金融領域の3つの領域を注力領域としてあげ、3万円以下のtoC向け支払いでのシェア拡大を目指し邁進しております。

人材領域では人材採用と定着を目的に、デジタルギフトでのインセンティブ利用や、給与の前払いサービス「即払い」を提供しております。

デジタルフィンテック 人材採用と人材定着は企業存続の生命線



## 2040年、人手は1,100万人不足する

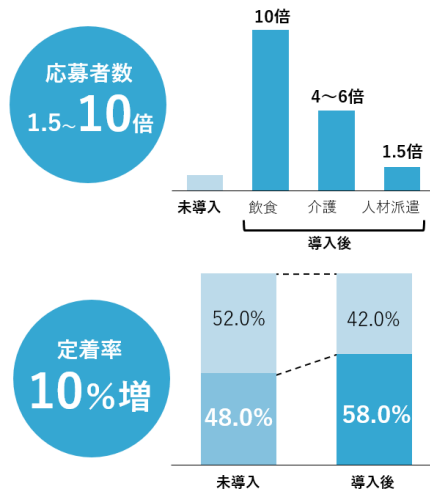
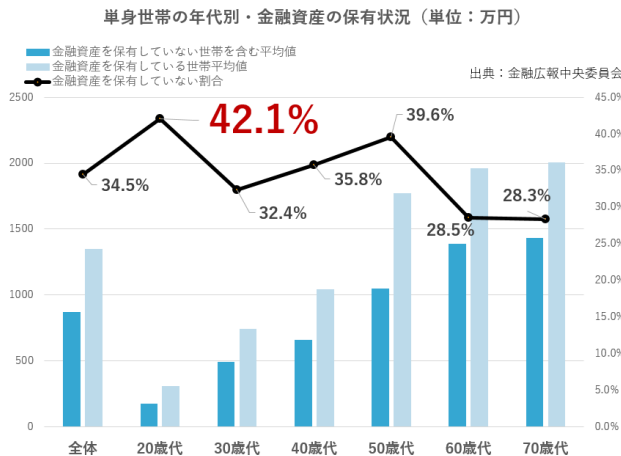


出典：リクルートワークス研究所, 株式会社帝国データバンク, 株式会社マイナビ

デジタルフィンテック 給与・報酬の前払いが求められる前提



労働者不足による有効求人倍率上昇、**若年層の貯蓄ゼロ42.1%**  
給与前払いは、**人材獲得および定着のために必然**となっています。



## ■デジタルフィンテックで実現できること

当社では、資金移動業を取得することにより、現在の提供領域に加え、報酬などの今まで対応できなかった対価性がある支払いと、犯罪収益移転防止法に準拠した送金に対応できるようになります。

それに伴い、支払い対応シーンが拡充し、当社の事業優位性がより強化されるものと考えております。

・現在の提供領域

キャンペーンの景品や、ポイント交換、キャッシュバック、給与や業務委託報酬の振込代行

・対価性がある支払い例

業務委託報酬のデジタル払いや経費精算など

・犯罪収益移転防止法により準拠した送金例

中古品の買い取り金や、保険金、貸金、カジノの賞金、冠婚葬祭での祝儀・香典など

(貸金・報酬・その他にも)  
**お支払いに関する問題を  
より安く・かんたんに**

- ✓ 手数料は0~110円/1件 or 送金金額の5%
  - ✓ 24時間365日対応
  - ✓ 多様な受取先
  - ✓ eKYC (本人確認と反社・反市チェック機能)
  - ✓ 2024年春 資金移動業取得予定
- ※一部サービスは取得後にご提供予定



## ■資金移動業取得と流通総額 1,000 億円に向けて

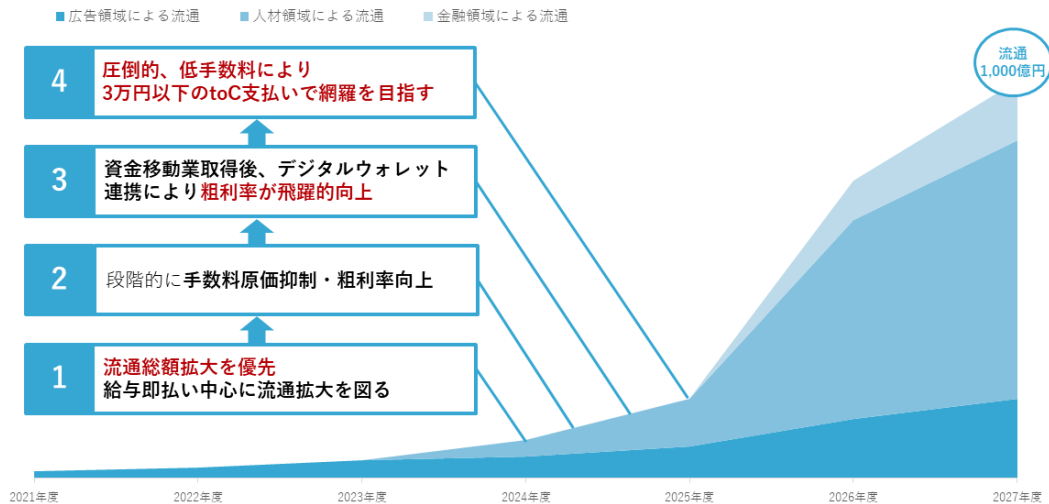
当社は、2027 年 9 月期流通総額 1,000 億円の目標に向けて、資金移動業の取得、デジタル給与払いの取得に向けた動きなど、サービスとしての品質向上、また、カスタマーサクセスによるクライアント満足度向上及び営業活動の強化を推進しております。結果として、2024 年 9 月期第 1 四半期において流通総額が 14 億円を突破、15 四半期連続成長を実現いたしました。

今後も引き続き、流通総額 1,000 億達成に向けて、「3 万円以下の to C 現金支払い」を、① 広告領域 ② 人材領域 ③ キャッシュレス領域の 3 軸にて網羅を目指してまいります。各領域の網羅においても重要度の高い資金移動業については、2024 年 2 月に本申請を予定、2024 年春取得に向け、着実に歩を進めております。今後も、各領域における取り組みを強化し、2027 年 9 月期に掲げている流通総額 1,000 億円を達成することで、圧倒的の低手数料を実現し、より多くの企業様にご利用いただけるよう、更に邁進してまいります。

### デジタルフィンテック 成長戦略



流通総額拡大を優先、競争環境を勘案し、給与即払いでは初期粗利効果をほぼ見込まないものの、  
資金移動業獲得後、デジタルウォレットへ連携することで粗利率が飛躍的に増加見込み。

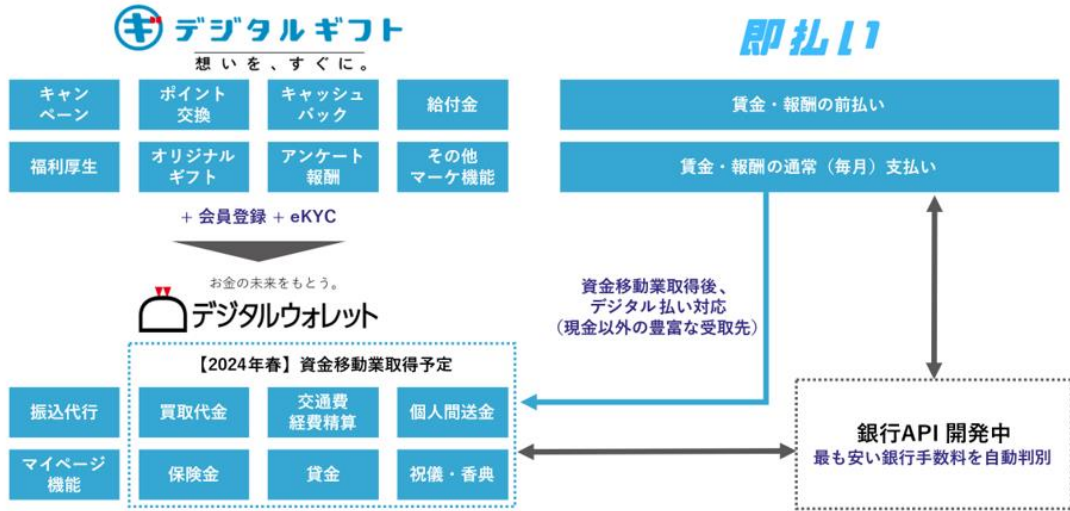


## ■デジタルフィンテック運営サービスについて

デジタルフィンテック サービスラインナップ



『デジタルギフト®』『デジタルウォレット』『即払い』それぞれの特徴を活かし、お客様のお支払いに関する問題をトータルソリューションいたします



- ・ デジタルウォレット： <https://digital-wallet.jp/>
- ・ デジタルギフト®： <https://digital-gift.jp/>

## ■株式会社デジタルプラス 会社概要

社名	株式会社デジタルプラス
代表取締役社長	菊池 誠晃
所在地	〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町 30-13
設立年月日	2005年7月29日
事業内容	フィンテック事業・デジタルマーケティング事業
コーポレートサイト	<a href="https://digital-plus.co.jp/">https://digital-plus.co.jp/</a>

## ■株式会社デジタルフィンテック 会社概要

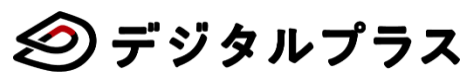
社名	株式会社デジタルフィンテック
代表取締役社長	菊池 誠晃
所在地	〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町 30-13
設立年月日	2016年4月20日
事業内容	フィンテック事業

以上

【サービスに関するお問い合わせ先】

株式会社デジタルプラス 担当 古瀬

TEL:03-5465-0695 Email:info@digital-plus.co.jp



【当リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社デジタルプラス PR 担当 諸星

TEL:03-5465-0690 Email:pr@digital-plus.co.jp